



# 学校だより

5月号

泉区緑園五丁目28番

前期課程(811)6710

後期課程(811)6030

ちから  
「力」

校長 野口弘之

今年の春は例年よりも雨の日が多いと感じますが、5月には、風が薫るすがすがしい日が多くなることを期待しています。

緑園学園も開校してひと月が経ち、徐々に学校らしくなってきました。5月には、前期課程では、個人面談や授業参観・懇談会、後期課程では、修学旅行、自然教室、遠足などの校外行事を実施します。保護者の皆様には、ご理解とご協力をお願いいたします。

さて、学校だより4月号では、開校式の様子とともに緑園学園開校の理念である校訓(school mottos)をご紹介しましたが、ここでは、その理念の下で目指していく学校教育目標を紹介いたします。

## 学校教育目標

- 自ら学び、考え、表現し、問題解決する力の育成
- 自他の生命を尊重し、心と体の健康を向上していく力
- 他者と協働し、よりよい生き方を創造する力の育成

緑園学園では、9年間の一貫した教育を展開する中で、子どもたちの主体性や表現する力、協働して問題解決する力などの力を育成するとともに、思いやりの心や自己有用感、また、生涯にわたって健康を保持増進できる姿勢も身に付けてほしいと思っています。

以前、「○○力」という言葉や流行った時期がありましたが、今、学校教育の現場では、「資質・能力」の語がよく使われます。本校でも、子どもたちの状況を捉え、育成を目指す「資質・能力」を踏まえた学校教育目標を設定しました。これからは、その目標の実現に向けて取り組んでいきます。

ところで、開校準備を始めた頃から感じていたことですが、この地域、学区には、保護者の方や地域の方の大きな「力」があるということです。登下校の見守りをはじめ、子どものために、労を惜みず、さまざまな場面で学校にご協力いただく姿があります。また、グラウンドの隅で時を刻む「時計塔」や地域交流室の「ステンドグラス」などに象徴されるように、地域の方々や保護者の皆様の緑園学園への想いを感じます。

我々、教職員も一丸となって、「ONE TEAM 緑園」として、保護者や地域の皆様と共に「力」を合わせて、よりよい教育活動を行い、子どもたちの健やかな成長を目指してまいります。